

# 令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山口県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立総合医療センター	2
-	県立こころの医療センター	3
下関市	中央病院	4
下関市	豊浦病院	5
下関市	豊田中央病院	6
萩市	市民病院	7
岩国市	岩国市立錦中央病院	8
岩国市	岩国市立美和病院	9
光市	光市立光総合病院	10
光市	光市立大和総合病院	11
美祢市	市立病院	12
美祢市	美東病院	13
周南市	市民病院	14
山陽小野田市	山陽小野田市民病院	15
周防大島町	周防大島町立東和病院	16
周防大島町	周防大島町立大島病院	17

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名			
病院名	県立総合医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,342,059	
決算規模(千円)	702,970,202	
標準財政規模(千円)	381,900,448	
財政力指数	0.45134	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	160.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,489			
1 経常収益	3,489			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	3,489			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,489			
2 経常費用	3,489			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	53.3
材料費	-	-	27.1	33.0
(うち薬品費)	-	-	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	14.1
減価償却費	-	-	8.6	7.4
経費	-	-	22.0	17.2
(うち委託料)	-	-	11.8	10.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	3,489			
(うち支払利息)	3,489	-	0.9	0.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	94.3
医業収支比率	-		83.9	89.6
修正医業収支比率	-		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	100.0		81.6	87.1

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名			
病院名		県立こころの医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,342,059	
決算規模(千円)	702,970,202	
標準財政規模(千円)	381,900,448	
財政力指数	0.45134	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	160.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,272			
1 経常収益	15,272			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	15,272			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,272			
2 経常費用	15,272			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	108.5
材料費	-	-	27.1	9.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	1.4
減価償却費	-	-	8.6	12.6
経費	-	-	22.0	34.8
(うち委託料)	-	-	11.8	15.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	15,272			
(うち支払利息)	15,272	-	0.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	95.5
医業収支比率	-		83.9	60.3
修正医業収支比率	-		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	100.0		81.6	61.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	下関市		
病院名	中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	255,051
決算規模(千円)	152,976,548
標準財政規模(千円)	66,244,264
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	96.6
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	978			
1 経常収益	978			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	978			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	978			
2 経常費用	978			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	58.1
材料費	-	-	27.1	29.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	12.7
減価償却費	-	-	8.6	8.1
経費	-	-	22.0	18.7
(うち委託料)	-	-	11.8	10.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	978			
(うち支払利息)	978	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	93.4
医業収支比率	-		83.9	87.3
修正医業収支比率	-		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	100.0		81.6	84.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	42,101	5.7
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	210.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名 山口県	
市町村・組合名	下関市		
病院名	豊浦病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	255,051
決算規模(千円)	152,976,548
標準財政規模(千円)	66,244,264
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	96.6
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,938			
1 経常収益	1,438			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,438			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,438			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,500			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,158			
2 経常費用	2,158			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	66.2
材料費	-	-	27.1	21.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	10.1
減価償却費	-	-	8.6	9.5
経費	-	-	22.0	28.6
(うち委託料)	-	-	11.8	14.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,158			
(うち支払利息)	2,158	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-720			
純損益	6,780			
累積欠損金	6,092			
経常収支比率	66.6		93.0	89.9
医業収支比率	-		83.9	79.3
修正医業収支比率	-		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	-		81.6	77.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,438	1,438
資本勘定繰入	10,285	10,285
計	11,723	11,723

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	42,101	5.7
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	210.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	下関市		
病院名	豊田中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,773 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	9	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	68.0	62.1	53.2
療養	11	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	71	57.5	52.5	45.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	18.3	15.9

設立団体の状況		
人口(人)	255,051	
決算規模(千円)	152,976,548	
標準財政規模(千円)	66,244,264	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	96.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	43.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,291,429			
1 経常収益	1,289,297			
(1) 医業収益	775,719			
(うち修正医業収益)	720,226			
入院収益	432,495			
外来収益	235,308			
診療収入計	667,803			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	107,916			
(うち他会計負担金)	55,493			
(2) 医業外収益	513,578			
(うち国・都道府県補助金)	10,061			
(うち他会計補助・負担金)	447,741			
(うち長期前受金戻入)	54,074			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,132			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,173,667			
2 経常費用	1,173,538			
(1) 医業費用	1,139,372			
職員給与費	701,520	90.4	60.8	82.0
材料費	107,753	13.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	59,926	7.7	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,893	4.4	11.8	6.1
減価償却費	101,928	13.1	8.6	12.5
経費	216,278	27.9	22.0	34.4
(うち委託料)	123,588	15.9	11.8	16.9
研究研修費	10,999			
資産減耗費	894			
(2) 医業外費用	34,166			
(うち支払利息)	3,606	0.5	0.9	1.2
(3) 特別損失	129			
損益	115,759			
純損益	117,762			
累積欠損金	1,625,784			
経常収支比率	109.9		93.0	93.1
医業収支比率	68.1		83.9	69.6
修正医業収支比率	63.2		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	39.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	64.9		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	39.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	67.0		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,407,079
1 固定資産	1,187,292
(1) 有形固定資産	1,187,171
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	219,787
(1) 現金及び預金	63,301
(2) 未収金及び未収収益	144,614
(3) 貸倒引当金( )	1,093
(4) 貯蔵品	12,965
3 繰延資産	-
負債合計	1,180,815
1 固定負債	698,923
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	221,157
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	277,766
(6) リース債務	-
2 流動負債	214,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	72,716
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,774
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	103,760
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	267,048
(1) 長期前受金	1,063,892
(2) 長期前受金収益化累計額( )	796,844
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	226,264
1 資本金	1,849,419
2 剰余金	-1,623,155
(1) 資本剰余金	8,721
(2) 利益剰余金	-1,631,876
負債・資本合計	1,407,079
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	253,234	503,234
資本勘定繰入	47,622	47,622
計	300,856	550,856

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	42,101	5.7
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	210.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		萩市			
病院名		市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,722 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	100	84.8	75.9	67.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	84.8	75.9	67.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	15.0	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	44,626	
決算規模(千円)	31,312,596	
標準財政規模(千円)	17,540,272	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	3,108,579				
1 経常収益	3,108,579				
(1) 医業収益	2,299,033				
(うち修正医業収益)	2,209,649				
入院収益	1,504,244				
外来収益	585,900				
診療収入計	2,090,144				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	208,889				
(うち他会計負担金)	89,384				
(2) 医業外収益	809,546				
(うち国・都道府県補助金)	600				
(うち他会計補助・負担金)	749,227				
(うち長期前受金戻入)	4,442				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,130,285				
2 経常費用	3,111,847				
(1) 医業費用	2,973,102				
職員給与費	1,568,048	68.2	60.8	69.3	
材料費	481,434	20.9	27.1	18.4	
(うち薬品費)	191,198	8.3	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	288,620	12.6	11.8	9.1	
減価償却費	195,256	8.5	8.6	10.8	
経費	709,940	30.9	22.0	29.9	
(うち委託料)	464,624	20.2	11.8	13.7	
研究研修費	5,746				
資産減耗費	12,678				
(2) 医業外費用	138,745				
(うち支払利息)	27,362	1.2	0.9	1.0	
(3) 特別損失	18,438				
経常損益	-3,268				
純損益	-21,706				
累積欠損金	1,378,370				
経常収支比率	99.9		93.0	91.6	
医業収支比率	77.3		83.9	77.4	
修正医業収支比率	74.3		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	27.0		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	36.5		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	27.0		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	72.9		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,638,501
1 固定資産	2,816,446
(1) 有形固定資産	2,683,447
(2) 無形固定資産	734
(3) 投資その他の資産	132,265
2 流動資産	822,055
(1) 現金及び預金	249,881
(2) 未収金及び未収収益	539,004
(3) 貸倒引当金( )	3,052
(4) 貯蔵品	36,222
3 繰延資産	-
負債合計	3,070,271
1 固定負債	2,265,894
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,599,181
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	629,058
(6) リース債務	37,655
2 流動負債	729,290
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	390,053
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	88,782
(6) リース債務	18,268
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	231,160
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	75,087
(1) 長期前受金	254,843
(2) 長期前受金収益化累計額( )	179,756
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	568,230
1 資本金	1,732,689
2 剰余金	-1,164,459
(1) 資本剰余金	213,911
(2) 利益剰余金	-1,378,370
負債・資本合計	3,638,501
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	575,781	838,611
資本勘定繰入	215,578	215,578
計	791,359	1,054,189

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		岩国市			
病院名		岩国市立錦中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,974 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	53	34.2	73.0	66.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	53	34.2	73.0	66.0
平均在院日数(一般病床のみ)		28.6	37.3	37.0

設立団体の状況		
人口(人)	129,125	
決算規模(千円)	78,917,092	
標準財政規模(千円)	37,817,941	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	651,372			
1 経常収益	651,372			
(1) 医業収益	383,750			
(うち修正医業収益)	333,880			
入院収益	125,600			
外来収益	188,192			
診療収入計	313,792			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	69,958			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	267,622			
(うち国・都道府県補助金)	61,360			
(うち他会計補助・負担金)	177,894			
(うち長期前受金戻入)	24,824			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	827,709			
2 経常費用	827,709			
(1) 医業費用	796,964			
職員給与費	436,415	113.7	60.8	82.0
材料費	131,574	34.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	91,568	23.9	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,150	8.9	11.8	6.1
減価償却費	46,357	12.1	8.6	12.5
経費	181,289	47.2	22.0	34.4
(うち委託料)	88,881	23.2	11.8	16.9
研究研修費	858			
資産減耗費	471			
(2) 医業外費用	30,745			
(うち支払利息)	406	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-176,337			
純損益	-176,337			
累積欠損金	735,192			
経常収支比率	78.7		93.0	93.1
医業収支比率	48.2		83.9	69.6
修正医業収支比率	41.9		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	35.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	59.4		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	35.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	51.2		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,122,047
1 固定資産	3,621,371
(1) 有形固定資産	3,570,824
(2) 無形固定資産	50,547
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	500,676
(1) 現金及び預金	119,914
(2) 未収金及び未収収益	380,573
(3) 貸倒引当金( )	6,679
(4) 貯蔵品	6,868
3 繰延資産	-
負債合計	3,393,327
1 固定負債	2,096,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,078,943
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,022
(6) リース債務	1,057
2 流動負債	1,021,394
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,096
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	66,467
(6) リース債務	803
(7) 一時借入金	430,000
(8) 未払金及び未払費用	494,435
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	275,911
(1) 長期前受金	686,674
(2) 長期前受金収益化累計額( )	410,763
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	728,720
1 資本金	1,763,394
2 剰余金	-1,034,674
(1) 資本剰余金	588,513
(2) 利益剰余金	-1,623,187
負債・資本合計	4,122,047
不良債務	493,622
実質資金不足額	225,722
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	198,507	227,764
資本勘定繰入	13,493	13,832
計	212,000	241,596

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	493,622	56.5
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	岩国市		
病院名	岩国市立美和病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,968 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	52	50.1	45.0	37.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	52	50.1	45.0	37.3
平均在院日数(一般病床のみ)		24.4	21.8	26.6

設立団体の状況	
人口(人)	129,125
決算規模(千円)	78,917,092
標準財政規模(千円)	37,817,941
財政力指数	0.54
経常収支比率(%)	93.5
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 4.5 -

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	764,727			
1 経常収益	764,727			
(1) 医業収益	489,447			
(うち修正医業収益)	448,062			
入院収益	224,444			
外来収益	206,103			
診療収入計	430,547			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	58,900			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	275,280			
(うち国・都道府県補助金)	1,757			
(うち他会計補助・負担金)	251,670			
(うち長期前受金戻入)	17,821			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,092,601			
2 経常費用	1,092,601			
(1) 医業費用	894,292			
職員給与費	542,486	110.8	60.8	82.0
材料費	131,806	26.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	84,336	17.2	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,077	7.6	11.8	6.1
減価償却費	37,132	7.6	8.6	12.5
経費	180,976	37.0	22.0	34.4
(うち委託料)	112,746	23.0	11.8	16.9
研究研修費	1,862			
資産減耗費	30			
(2) 医業外費用	198,309			
(うち支払利息)	16,178	3.3	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-327,874			
純損益	-327,874			
累積欠損金	909,081			
経常収支比率	70.0		93.0	93.1
医業収支比率	54.7		83.9	69.6
修正医業収支比率	50.1		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	38.3		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	59.9		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	38.3		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	43.2		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,122,047
1 固定資産	3,621,371
(1) 有形固定資産	3,570,824
(2) 無形固定資産	50,547
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	500,676
(1) 現金及び預金	119,914
(2) 未収金及び未収収益	380,573
(3) 貸倒引当金( )	6,679
(4) 貯蔵品	6,868
3 繰延資産	-
負債合計	3,393,327
1 固定負債	2,096,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,078,943
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,022
(6) リース債務	1,057
2 流動負債	1,021,394
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,096
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	66,467
(6) リース債務	803
(7) 一時借入金	430,000
(8) 未払金及び未払費用	494,435
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	275,911
(1) 長期前受金	686,674
(2) 長期前受金収益化累計額( )	410,763
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	728,720
1 本金	1,763,394
2 剰余金	-1,034,674
(1) 資本剰余金	588,513
(2) 利益剰余金	-1,623,187
負債・資本合計	4,122,047
不良債務	493,622
実質資金不足額	225,722
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	249,526	293,055
資本勘定繰入	397,979	397,979
計	647,505	691,034

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	493,622	56.5
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		光市			
病院名		光市立光総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	17,910 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	210	63.5	62.0	58.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	210	63.5	62.0	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	16.1	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	49,798	
決算規模(千円)	24,776,395	
標準財政規模(千円)	13,921,810	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	1.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,988,759			
1 経常収益	3,979,339			
(1) 医業収益	3,633,397			
(うち修正医業収益)	3,432,356			
入院収益	2,282,237			
外来収益	1,088,985			
診療収入計	3,371,222			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	262,175			
(うち他会計負担金)	201,041			
(2) 医業外収益	345,942			
(うち国・都道府県補助金)	2,296			
(うち他会計補助・負担金)	154,022			
(うち長期前受金戻入)	141,330			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,420			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,461,218			
2 経常費用	4,927,636			
(1) 医業費用	4,689,287			
職員給与費	2,669,109	73.5	60.8	66.2
材料費	739,456	20.4	27.1	21.2
(うち薬品費)	407,785	11.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	331,671	9.1	11.8	10.1
減価償却費	437,265	12.0	8.6	9.5
経費	831,102	22.9	22.0	28.6
(うち委託料)	493,812	13.6	11.8	14.4
研究研修費	10,057			
資産減耗費	2,298			
(2) 医業外費用	238,349			
(うち支払利息)	36,301	1.0	0.9	1.0
(3) 特別損失	533,582			
経常損益	-948,297			
純損益	-1,472,459			
累積欠損金	2,523,468			
経常収支比率	80.8		93.0	89.9
医業収支比率	77.5		83.9	79.3
修正医業収支比率	73.2		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	73.5		81.6	77.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	14,945,405
1 固定資産	10,610,838
(1) 有形固定資産	10,160,723
(2) 無形固定資産	1,937
(3) 投資その他の資産	448,178
2 流動資産	4,334,567
(1) 現金及び預金	3,326,850
(2) 未収金及び未収収益	972,596
(3) 貸倒引当金( )	13,130
(4) 貯蔵品	48,251
3 繰延資産	-
負債合計	11,590,309
1 固定負債	9,575,778
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,725,196
(2) その他の企業債	841,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,009,082
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,154,220
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	485,774
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	271,748
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	361,158
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	860,311
(1) 長期前受金	5,074,114
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,213,803
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,355,096
1 本金	6,349,826
2 剰余金	-2,994,730
(1) 資本剰余金	1,556,715
(2) 利益剰余金	-4,551,445
負債・資本合計	14,945,405
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	355,063	355,063
資本勘定繰入	144,314	144,314
計	499,377	499,377

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		光市			
病院名		光市立大和総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,464 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	40	71.5	80.3	84.1
療養	203	93.8	95.6	98.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	243	90.1	93.1	95.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	19.4	20.3

設立団体の状況		
人口(人)	49,798	
決算規模(千円)	24,776,395	
標準財政規模(千円)	13,921,810	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	1.8

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,487,603				
1 経常収益	2,487,370				
(1) 医業収益	2,244,292				
(うち修正医業収益)	2,172,448				
入院収益	1,864,230				
外来収益	193,074				
診療収入計	2,057,304				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	186,988				
(うち他会計負担金)	71,844				
(2) 医業外収益	243,078				
(うち国・都道府県補助金)	10,031				
(うち他会計補助・負担金)	106,895				
(うち長期前受金戻入)	93,721				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	233				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,779,095				
2 経常費用	2,778,613				
(1) 医業費用	2,675,859				
職員給与費	1,864,495	83.1	60.8	66.2	
材料費	214,689	9.6	27.1	21.2	
(うち薬品費)	114,635	5.1	14.8	10.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,054	4.5	11.8	10.1	
減価償却費	157,111	7.0	8.6	9.5	
経費	414,964	18.5	22.0	28.6	
(うち委託料)	252,372	11.2	11.8	14.4	
研究研修費	3,526				
資産減耗費	21,074				
(2) 医業外費用	102,754				
(うち支払利息)	10,936	0.5	0.9	1.0	
(3) 特別損失	482				
経常損益	-291,243				
純損益	-291,492				
累積欠損金	2,059,877				
経常収支比率	89.5		93.0	89.9	
医業収支比率	83.9		83.9	79.3	
修正医業収支比率	81.2		81.0	75.9	
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.2	14.1	
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.3	17.0	
他会計繰入金対総収益比率	7.2		12.3	14.6	
実質収益対経常費用比率	83.1		81.6	77.2	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	14,945,405
1 固定資産	10,610,838
(1) 有形固定資産	10,160,723
(2) 無形固定資産	1,937
(3) 投資その他の資産	448,178
2 流動資産	4,334,567
(1) 現金及び預金	3,326,850
(2) 未収金及び未収収益	972,596
(3) 貸倒引当金( )	13,130
(4) 貯蔵品	48,251
3 繰延資産	-
負債合計	11,590,309
1 固定負債	9,575,778
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,725,196
(2) その他の企業債	841,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,009,082
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,154,220
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	485,774
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	271,748
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	361,158
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	860,311
(1) 長期前受金	5,074,114
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,213,803
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,355,096
1 本金	6,349,826
2 剰余金	-2,994,730
(1) 資本剰余金	1,556,715
(2) 利益剰余金	-4,551,445
負債・資本合計	14,945,405
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	170,317	178,739
資本勘定繰入	120,059	120,059
計	290,376	298,798

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		美祢市			
病院名		市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	8,950 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	75	70.7	70.2	57.7
療養	40	85.9	72.6	77.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	115	75.9	71.0	64.6
平均在院日数(一般病床のみ)		27.3	26.0	23.1

設立団体の状況		
人口(人)	23,247	
決算規模(千円)	23,132,483	
標準財政規模(千円)	9,925,843	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	112.5

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,488,145				
1 経常収益	2,488,145				
(1) 医業収益	1,708,004				
(うち修正医業収益)	1,626,585				
入院収益	1,058,475				
外来収益	488,984				
診療収入計	1,547,459				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	160,545				
(うち他会計負担金)	81,419				
(2) 医業外収益	780,141				
(うち国・都道府県補助金)	1,981				
(うち他会計補助・負担金)	305,985				
(うち長期前受金戻入)	109,117				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,763,192				
2 経常費用	2,763,192				
(1) 医業費用	2,246,474				
職員給与費	1,365,990	80.0	60.8	69.3	
材料費	334,739	19.6	27.1	18.4	
(うち薬品費)	222,624	13.0	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	112,115	6.6	11.8	9.1	
減価償却費	162,660	9.5	8.6	10.8	
経費	378,665	22.2	22.0	29.9	
(うち委託料)	235,571	13.8	11.8	13.7	
研究研修費	3,021				
資産減耗費	1,399				
(2) 医業外費用	516,718				
(うち支払利息)	4,431	0.3	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-275,047				
純損益	-275,047				
累積欠損金	1,249,978				
経常収支比率	90.0		93.0	91.6	
医業収支比率	76.0		83.9	77.4	
修正医業収支比率	72.4		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	22.7		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	15.6		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	76.0		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,595,609
1 固定資産	3,832,009
(1) 有形固定資産	3,797,212
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	34,797
2 流動資産	763,600
(1) 現金及び預金	266,875
(2) 未収金及び未収収益	467,182
(3) 貸倒引当金( )	282
(4) 貯蔵品	29,825
3 繰延資産	-
負債合計	4,662,877
1 固定負債	2,154,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,127,889
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,026,750
(6) リース債務	-
2 流動負債	759,109
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	342,883
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,402
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	266,061
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,749,129
(1) 長期前受金	5,936,505
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,187,376
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-67,268
1 本金	1,221,687
2 剰余金	-1,288,955
(1) 資本剰余金	122,797
(2) 利益剰余金	-1,411,752
負債・資本合計	4,595,609
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	67,268
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	386,085	387,404
資本勘定繰入	87,098	149,438
計	473,183	536,842

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		美祢市			
病院名		美東病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,840 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	78.6	76.4	66.8
療養	40	89.5	87.3	86.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	83.0	80.7	74.5
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	23.7	22.5

設立団体の状況		
人口(人)	23,247	
決算規模(千円)	23,132,483	
標準財政規模(千円)	9,925,843	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)	- - 8.6 112.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,539,179			
1 経常収益	1,539,179			
(1) 医業収益	1,104,763			
(うち修正医業収益)	1,071,430			
入院収益	815,505			
外来収益	198,400			
診療収入計	1,013,905			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	90,858			
(うち他会計負担金)	33,333			
(2) 医業外収益	434,416			
(うち国・都道府県補助金)	340			
(うち他会計補助・負担金)	314,221			
(うち長期前受金戻入)	67,369			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,632,032			
2 経常費用	1,629,679			
(1) 医業費用	1,507,546			
職員給与費	1,026,996	93.0	60.8	69.3
材料費	163,302	14.8	27.1	18.4
(うち薬品費)	54,975	5.0	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,228	7.6	11.8	9.1
減価償却費	91,503	8.3	8.6	10.8
経費	221,155	20.0	22.0	29.9
(うち委託料)	112,744	10.2	11.8	13.7
研究研修費	3,207			
資産減耗費	1,383			
(2) 医業外費用	122,133			
(うち支払利息)	13,512	1.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	2,353			
経常損益	-90,500			
純損益	-92,853			
累積欠損金	161,774			
経常収支比率	94.4		93.0	91.6
医業収支比率	73.3		83.9	77.4
修正医業収支比率	71.1		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.6		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	22.6		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	73.1		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,595,609
1 固定資産	3,832,009
(1) 有形固定資産	3,797,212
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	34,797
2 流動資産	763,600
(1) 現金及び預金	266,875
(2) 未収金及び未収収益	467,182
(3) 貸倒引当金( )	282
(4) 貯蔵品	29,825
3 繰延資産	-
負債合計	4,662,877
1 固定負債	2,154,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,127,889
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,026,750
(6) リース債務	-
2 流動負債	759,109
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	342,883
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,402
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	266,061
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,749,129
(1) 長期前受金	5,936,505
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,187,376
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-67,268
1 資本金	1,221,687
2 剰余金	-1,288,955
(1) 資本剰余金	122,797
(2) 利益剰余金	-1,411,752
負債・資本合計	4,595,609
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	67,268
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	347,492	347,554
資本勘定繰入	103,331	110,000
計	450,823	457,554

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		周南市			
病院名		市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,935 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	7	指定病院の状況	救 輸		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	150	77.4	72.3	61.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	77.4	72.3	61.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	14.7	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	137,540	
決算規模(千円)	79,985,777	
標準財政規模(千円)	39,110,469	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	65.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,116,438			
1 経常収益	3,110,447			
(1) 医業収益	2,926,860			
(うち修正医業収益)	2,864,823			
入院収益	1,852,282			
外来収益	945,239			
診療収入計	2,797,521			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	129,339			
(うち他会計負担金)	62,037			
(2) 医業外収益	183,587			
(うち国・都道府県補助金)	5,284			
(うち他会計補助・負担金)	168,530			
(うち長期前受金戻入)	5,905			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,991			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,478,175			
2 経常費用	3,474,566			
(1) 医業費用	3,434,243			
職員給与費	27,293	0.9	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	132,226	4.5	8.6	10.8
経費	3,257,067	111.3	22.0	29.9
(うち委託料)	12,263	0.4	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	17,657			
(2) 医業外費用	40,323			
(うち支払利息)	30,990	1.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,609			
損益	-364,119			
純損益	-361,737			
累積欠損金	2,173,067			
経常収支比率	89.5		93.0	91.6
医業収支比率	85.2		83.9	77.4
修正医業収支比率	83.4		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	82.9		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,433,841
1 固定資産	4,394,455
(1) 有形固定資産	4,250,047
(2) 無形固定資産	1,600
(3) 投資その他の資産	142,808
2 流動資産	2,039,386
(1) 現金及び預金	1,493,560
(2) 未収金及び未収収益	517,075
(3) 貸倒引当金( )	1,249
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,927,632
1 固定負債	1,909,742
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,909,742
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	982,818
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	355,706
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,419
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	624,693
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	35,072
(1) 長期前受金	64,747
(2) 長期前受金収益化累計額( )	29,675
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,506,209
1 資本金	5,652,709
2 剰余金	-2,146,500
(1) 資本剰余金	26,567
(2) 利益剰余金	-2,173,067
負債・資本合計	6,433,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	230,567	230,567
資本勘定繰入	219,377	219,377
計	449,944	449,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	山陽小野田市		
病院名	山陽小野田市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	17,362 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	15	指定病院の状況	救災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	199	85.2	80.6	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	85.2	80.6	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.5	15.7

設立団体の状況	
人口(人)	60,326
決算規模(千円)	33,062,942
標準財政規模(千円)	19,861,711
財政力指数	0.54
経常収支比率(%)	98.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.6
将来負担比率(%)	29.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,958,825			
1 経常収益	4,958,825			
(1) 医業収益	4,499,248			
(うち修正医業収益)	4,348,708			
入院収益	2,743,242			
外来収益	1,344,032			
診療収入計	4,087,274			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	411,974			
(うち他会計負担金)	150,540			
(2) 医業外収益	459,577			
(うち国・都道府県補助金)	3,926			
(うち他会計補助・負担金)	186,384			
(うち長期前受金戻入)	186,284			
(うち資本費繰入収益)	30,688			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,283,505			
2 経常費用	5,283,130			
(1) 医業費用	4,998,229			
職員給与費	2,714,565	60.3	60.8	69.3
材料費	1,002,701	22.3	27.1	18.4
(うち薬品費)	610,683	13.6	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	391,376	8.7	11.8	9.1
減価償却費	422,342	9.4	8.6	10.8
経費	848,407	18.9	22.0	29.9
(うち委託料)	539,661	12.0	11.8	13.7
研究研修費	7,225			
資産減耗費	2,989			
(2) 医業外費用	284,901			
(うち支払利息)	39,579	0.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	375			
経常損益	-324,305			
純損益	-324,680			
累積欠損金	3,248,593			
経常収支比率	93.9		93.0	91.6
医業収支比率	90.0		83.9	77.4
修正医業収支比率	87.0		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.5		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	87.5		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,327,984
1 固定資産	3,977,782
(1) 有形固定資産	3,829,606
(2) 無形固定資産	2,640
(3) 投資その他の資産	145,536
2 流動資産	1,350,202
(1) 現金及び預金	537,836
(2) 未収金及び未収収益	792,296
(3) 貸倒引当金( )	24,558
(4) 貯蔵品	44,589
3 繰延資産	-
負債合計	5,673,720
1 固定負債	4,597,116
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,301,237
(2) その他の企業債	120,907
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,174,972
(6) リース債務	-
2 流動負債	813,509
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	380,287
(2) その他の企業債	11,958
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	177,953
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	224,574
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	263,095
(1) 長期前受金	1,805,162
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,542,067
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-345,736
1 資本金	1,772,487
2 剰余金	-2,118,223
(1) 資本剰余金	1,130,370
(2) 利益剰余金	-3,248,593
負債・資本合計	5,327,984
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	345,736
資本不足額(繰延収益控除後)( )	82,641
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	336,924	336,924
資本勘定繰入	168,030	198,717
計	504,954	535,641

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		周防大島町			
病院名		周防大島町立東和病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	10,186 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	39	-	41.1	30.6
療養	60	72.2	58.4	70.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	43.7	50.5	52.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	23.4	16.0

設立団体の状況	
人口(人)	14,798
決算規模(千円)	15,838,344
標準財政規模(千円)	8,914,724
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	97.5
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,903,740			
1 経常収益	1,900,451			
(1) 医業収益	702,440			
(うち修正医業収益)	625,492			
入院収益	374,249			
外来収益	214,235			
診療収入計	588,484			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	113,956			
(うち他会計負担金)	76,948			
(2) 医業外収益	1,198,011			
(うち国・都道府県補助金)	3,007			
(うち他会計補助・負担金)	639,565			
(うち長期前受金戻入)	26,132			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,289			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,554,718			
2 経常費用	2,422,412			
(1) 医業費用	1,339,846			
職員給与費	760,371	108.2	60.8	82.0
材料費	160,946	22.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	89,831	12.8	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,648	7.6	11.8	6.1
減価償却費	143,995	20.5	8.6	12.5
経費	271,138	38.6	22.0	34.4
(うち委託料)	82,403	11.7	11.8	16.9
研究研修費	2,368			
資産減耗費	1,028			
(2) 医業外費用	1,082,566			
(うち支払利息)	28,716	4.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	132,306			
経常損益	-521,961			
純損益	-650,978			
累積欠損金	3,101,830			
経常収支比率	78.5		93.0	93.1
医業収支比率	52.4		83.9	69.6
修正医業収支比率	46.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	37.7		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	102.0		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	37.6		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	48.9		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,934,986
1 固定資産	8,672,042
(1) 有形固定資産	8,671,407
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,262,944
(1) 現金及び預金	713,388
(2) 未収金及び未収収益	521,324
(3) 貸倒引当金( )	8,999
(4) 貯蔵品	33,691
3 繰延資産	-
負債合計	7,245,541
1 固定負債	4,720,422
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,218,146
(2) その他の企業債	290,997
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,211,279
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,156,928
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	594,786
(2) その他の企業債	92,880
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	177,878
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	264,347
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,368,191
(1) 長期前受金	2,437,654
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,069,463
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,689,445
1 本金	5,582,013
2 剰余金	-2,892,568
(1) 資本剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-2,984,192
負債・資本合計	9,934,986
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	986,282	716,513
資本勘定繰入	230,990	-
計	1,217,272	716,513

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		周防大島町			
病院名		周防大島町立大島病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,109 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	39	77.2	78.7	76.6
療養	60	73.8	73.0	72.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	75.2	75.2	74.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	18.4	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	14,798	
決算規模(千円)	15,838,344	
標準財政規模(千円)	8,914,724	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	97.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,995,253				
1 経常収益	1,990,975				
(1) 医業収益	1,477,786				
(うち修正医業収益)	1,339,214				
入院収益	792,855				
外来収益	491,020				
診療収入計	1,283,875				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	193,911				
(うち他会計負担金)	138,572				
(2) 医業外収益	513,189				
(うち国・都道府県補助金)	4,760				
(うち他会計補助・負担金)	396,511				
(うち長期前受金戻入)	30,182				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	4,278				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,392,262				
2 経常費用	2,238,913				
(1) 医業費用	1,937,428				
職員給与費	1,102,837	74.6	60.8	82.0	
材料費	304,449	20.6	27.1	14.2	
(うち薬品費)	210,956	14.3	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	93,493	6.3	11.8	6.1	
減価償却費	119,528	8.1	8.6	12.5	
経費	403,902	27.3	22.0	34.4	
(うち委託料)	158,393	10.7	11.8	16.9	
研究研修費	3,579				
資産減耗費	3,133				
(2) 医業外費用	301,485				
(うち支払利息)	31,293	2.1	0.9	1.2	
(3) 特別損失	153,349				
経常損益	-247,938				
純損益	-397,009				
累積欠損金	-				
経常収支比率	88.9		93.0	93.1	
医業収支比率	76.3		83.9	69.6	
修正医業収支比率	69.1		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	36.2		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	26.8		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	65.0		81.6	68.2	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,934,986
1 固定資産	8,672,042
(1) 有形固定資産	8,671,407
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,262,944
(1) 現金及び預金	713,388
(2) 未収金及び未収収益	521,324
(3) 貸倒引当金( )	8,999
(4) 貯蔵品	33,691
3 繰延資産	-
負債合計	7,245,541
1 固定負債	4,720,422
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,218,146
(2) その他の企業債	290,997
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,211,279
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,156,928
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	594,786
(2) その他の企業債	92,880
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	177,878
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	264,347
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,368,191
(1) 長期前受金	2,437,654
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,069,463
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,689,445
1 本金	5,582,013
2 剰余金	-2,892,568
(1) 資本剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-2,984,192
負債・資本合計	9,934,986
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	842,121	535,083
資本勘定繰入	95,934	-
計	938,055	535,083

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。